



記事紹介 ☆ コミュニティを問い直す ☆ 共助力チェックシート

☆ NO2測定、健康アンケート実施 ☆ (守る会) 2020年度会計報告

コミュニティを問いなおす *広井良典著* をベースに考える

最近、防災の中で“共助”が論じられている。そして、今回のコロナ渦において、“個人の孤立”が問題となった。両者に共通するのが、“コミュニティ”の存在とあり方ではないだろうか。現実問題としては、地区の自治会活動をイメージする事が多いが、違和感もある。コミュニティというテーマを今一度考えてみる事にした。

戦後の日本社会とは、一言でいえば「農村から都市への人口大移動」の歴史で・・・都市に移った日本人は・・・「カイシャ」そして「(核) 家族」という、いわば、都市の中のムラ社会とも言うべき、閉鎖性の強いコミュニティを作った。

これは、社会の好循環の前提が崩れる事によって、*個人の孤立を招き、「生きづらい」社会や関係性を生み出す基底的な背景になっている* 著者はこれを「都市型コミュニティ」といい、従来の定住性を持ち、地縁、血縁関係の強い「農村型コミュニティ」と区別をしている。

私達は、今、孤立化、共助としてのコミュニティの回復という場合に、その理想を「農村型コミュニティ」に求めているだろうか。しかし、前述のごとく「都市型コミュニティ」にいる者にとって、これは物理的に獲得不可能ではないだろうか。

この地区には、「農村型コミュニティ」と「都市型コミュニティ」が混在しているようで、その中で「新しいコミュニティ」に姿を作りだせるだろうか？

皆さん、右のページで共助力をチェックしてみてください。孤立した時、行く場所がありますか？古今東西、コミュニティには、中心となるものが必要なようです。

あなたの共助力をチェックしましょう。

共助力チェックシート

該当する項目にチェックが多いほど、共助力が高い傾向にあります。

共助力が低そうで、心配な方は、守る会事務局に御相談下さい。

出展：令和アフターコロナの自治会・町内会運営ガイドブック

〔家族・友人等の有無〕

- 同居する家族等がいる 近くに家族や友人等が居住
地域に友人や顔見知りなど、頼れる仲間がいる

〔分譲マンションに居住〕

- 管理組合あり 理事経験あり
マンション内交流あり 住民の交流事業に参加経験あり
マンション自治会設立、又は地域の自治会等に参加
マンションと地域の交流、連携や協力体制がある
マンション、又は地域の防災訓練に参加している

〔戸建て・賃貸住宅に居住〕

- 持ち家、戸建て住宅(永住目的、地域に長く住む)
地域の自治会・町内会に参加している
自治会・町内会の活動に参加している
自治会・町内会の役員経験あり
地域の防災訓練に参加したことがある
賃貸の管理会社等で、災害時の対応策や情報提供がある

〔地域との繋がり〕

- 子どもを通じ、学校や地域とのつながりがある
NPOやボランティアなどの市民活動に参加している
趣味のサークル、オヤジの会等に参加している
子育てサロンなど、同じ悩みを持つ人の集まりに参加している

NO₂ 測定 (第5回)

サンプル管 設置 : 5月20日 18:00
 ~ 回収 : 5月21日 18:00迄

「健康アンケート」 同時実施 (大気汚染による呼吸器系健康影響調査)

ソラダス運動は、大阪府全域をその範囲にして、1970年代より大気汚染の指標NO₂濃度を住民自身の手での測定し、身近な所の空気の汚れを調べ続けている運動です。また、この運動では、4年ごとに、NO₂測定と併せて、「健康アンケート」(大気汚染による呼吸器系健康影響調査)を実施しています。これにより、環境中のNO₂の人体呼吸器への影響に関して、多くの知見を持っています。今回、「健康アンケート」調査の年に当たる為、私達もそのアンケートに参加させて頂き、五領地区の大気汚染の現況調査を行います。これは、第2名神開通後、その影響を調査するための基礎資料にもなるものです。アンケート数は多いほど有効になります。

健康アンケートに参加頂ける方は、是非事務局迄御連絡下さい。

発行 : 高槻・五領の環境と子どもの未来を守る会
 代表 : 上田 博夫
 住所 : 〒569-0003 大阪府高槻市上牧町1丁目3-17 上牧公民館内
 電話番号 : 090-2283-1619 (村井)

ホームページ : <https://takatsukigoryo-mamorukai.jimdofree.com/>

編集部 : コロナ禍で個人の外部との接触が減少する中、個人の孤立が社会現象にもなっています。今、社会の中でのコミュニティの存在意義と個人からはコミュニティとの関わり方を真剣に問い直す時ではないかと思えます。

次回「守る会」定例会は、5月22日、第4土曜日

16:00~18:00、上牧公民館(上牧町本澄寺前)で開催します。

連絡は、事務局村井(masa569@tcn.zaq.ne.jp)迄

“高槻・五領の環境と子どもの未来を守る会” 2020年度 会計報告

令和2年度高槻・五領の環境と子どもの未来を守る会 収支報告書

活動期間: 令和2年4月1日~令和3年3月31日

収入の部			支出の部		
項目	金額	摘要	項目	金額	摘要
	1,364,525	手携り現金 39,806円 ゆうちょ銀行 1,324,720円			
預金利息	12	利息	印刷費	0	
			活動経費・雑費	10,455	具接触用温度計など
			イベント雑費	0	
			会議費	17,100	公民館使用料
			会議費	1,580	会議用お茶、印刷用紙類 コピー代
			文具費	0	コピー用紙など
			備品	59,350	プロジェクター、ケース、 HDMIケーブル
			交通費等	0	
			(小計)	88,485	
			次年度繰越金	1,276,050	手携り現金 51,318円 ゆうちょ銀行 1,224,732円
合計	1,364,537		合計	1,364,537	

(単位:円)

以上の通りご報告いたします。

令和3年 3月 31日
 高槻・五領の環境と子どもの未来を守る会
 代表 上田 博夫

監査報告書

令和2年度高槻・五領の環境と子どもの未来を守る会の収支報告書は、その関係帳簿、証憑書類と照合した結果、収支は原簿との差異は認められていないことを認めます。

令和3年 4月 1日

監査 上田 博夫